

## 地域の防災活動をお手伝い！「みえ防災コーディネーター」

津市民防災大学修了生らが地域の減災と防災力向上を図るリーダーとしての養成を受け、三重県から認定を得て防災啓発活動を行う「みえ防災コーディネーター」。地震災害、風水害などに対する地域の防災力向上を目的として、地域の皆さんと力を合わせて活動を進めています。自治会や自主防災組織で防災活動や啓発活動をお手伝いしますので、気軽にご連絡ください。

**主な活動内容** 防災学習会・研修会の講師派遣、自主防災組織の運営の指導、防災タウンウォッチング・防災マップづくりの支援、避難所運営訓練(HUG)、クロスロードゲームの指導、心

肺蘇生法やA E D等の普通救命講習、防災イベント・防災啓発活動の指導・支援など

**問い合わせ** みえ防災コーディネーター津ブロック事務局長(☎090-8074-6875、✉a17sn05k@ztv.ne.jp)または防災室



ハザードマップによる  
図上訓練の様子



液状化実験の様子

## 避難情報に警戒レベル3～5を付けて発令します

今年3月28日に内閣府のガイドラインが改訂され、4月以降、豪雨や台風の際、防災気象情報や避難勧告などに5段階の警戒レベルを付けて発表・発令することになりました。

これに従い、津市でも警戒レベルを付けて避難勧告などを発令しています。早めに避難行動をとってください。



### 警戒レベルの段階と行うべき避難行動一覧

重要度が高い

警戒レベル5  
災害発生  
情報

すでに災害が発生している状況

- 大至急、建物内のより安全な場所に避難するなど、命を守るための最善の行動をとる

警戒レベル4  
避難指示  
(緊急)

状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった状況

- まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難する
- 外出することで命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難する

警戒レベル4  
避難勧告

災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった状況

- 避難場所へ避難する
- 地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難する

警戒レベル3  
避難準備・  
高齢者等  
避難開始

避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される状況

- いつでも避難できるよう準備し、身の危険を感じる人は避難を開始する
- 避難に時間を要する人(高齢者、障がいのある人、乳幼児など)は避難を開始する

※警戒レベル1(早期注意情報)、警戒レベル2(洪水注意報、大雨注意報など)は、気象庁が発表します。災害に備え、ハザードマップ等を確認したりして自らの避難行動を確認しましょう。